

**製品名:** リン酸化 PP2A アルファ (Y307) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe83690

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 36 kDa ; Observed MW: 35 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Phospho-PP2A alpha(Y307)
別名	eplication protein C; PP2A-alpha; Replication protein C; RP-C; PPP2CA; MGC786;p-PP2A alpha (Y307)
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P67775
免疫原	S307 のリン酸化部位周辺のヒト PP2A アルファ由来の合成ペプチド

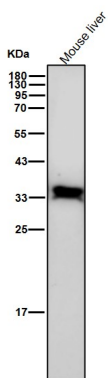
**背景**

PP2Aは微小管関連タンパク質 (MAP) の主要なホスファターゼです。PP2Aは、ホスホリラーゼ B キナーゼ、カゼインキナーゼ 2、マイトジェン刺激 S6 キナーゼ、および MAP-2 キナーゼの活性を調節することができます。卵母細胞において、特に減数分裂 I 期において、SGOL2 と連携してセントロメアコヒーシスをセパララーゼによる切断から保護します。SV40 ラージ T 抗原および p53/TP53 を脱リン酸化することができます。RAF1 の [Ser-259] を脱リン酸化することにより、RAF1 を活性化します。

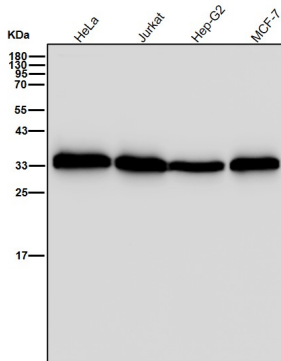
## 研究分野

-

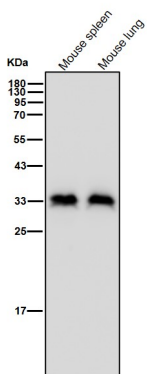
## 画像データ



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。